

# あなたの身近な環境問題をわかりやすく。 2023年「再生・環境カレンダー」発売のお知らせ！

京都の老舗通販印刷会社ファインワークスのCSR事業が始動！

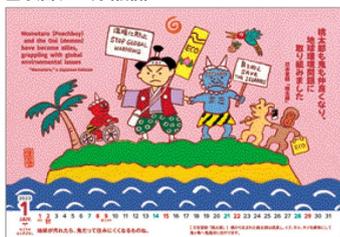
株式会社ファインワークス（本社工場：京都市南区 代表：橋本 優）は、2021年版を最後に惜しまれて絶版となった「環境カレンダー」を、JEE様の監修のもと2023年版「再生・環境カレンダー」として、2022年9月20日(火)より、弊社Webサイトに販売いたします。マンガ家 俳夢雲（ハイムーン）氏のどこか懐かしく心にしみる画の世界がよみがえります。

## 再生・環境カレンダー2023

Recycled ECO-CALENDAR



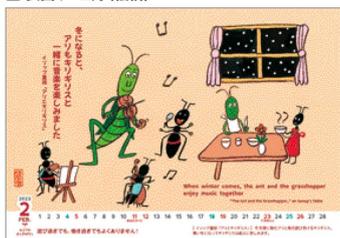
■ 表面 / 1月(絵柄)



■ 裏面 / 1月(マンスリーカレンダー)



■ 表面 / 2月(絵柄)



■ 裏面 / 2月(マンスリーカレンダー)



● 裏面のマンスリーカレンダーには環境問題に関係した日載せています。

■ 表面 / 3月(絵柄)

【販売サイト URL】 <http://fine-works.jp/cargo/recycledecocalendar.html>

### 1) なぜ、「再生・環境カレンダー」を発売するのか？

#### 環境に負荷を変える事業を「生業」とするからこそ、出来ることを

「印刷事業」は、その製造・使用・廃棄にいたる循環で、環境への負荷から逃れる事は出来ません。だからこそ社会や地域の環境保全に少しでもお返しできる事はないかと、私たちは模索してきました。折しもお客さまで「日本環境保護国際交流会（略称:J.E.E）」様の「環境カレンダー」製作販売が終了される事が決まり、J.E.Eカレンダーで発信されてきた「もの／こと」を「かけがえの無い宝物」だと感じていた私たちは、残念な思いを抱えていました。そこで「環境カレンダー」を私たちの活動として継続させる事を思い立ち、J.E.E様と協議を重ね2022年「再生・環境カレンダー」としてJ.E.E様の協力・監修のもと、パイロット事業として実現しました。

この事業は、京都市教育委員会様・京エコロジーセンター様をはじめ、環境問題やその教育に取り組まれている公共団体・施設様など限られた方へ寄贈し好評を得ました。

本年は取り組みを一歩進め、弊社のCSR事業としてJ.E.Eカレンダーが30年間発信してきたメッセージはそのままに再生する事を目指します。カレンダーはパイロット版と同様、J.E.Eカレンダーと仕様・体裁を実用的な卓上カレンダーに変更いたしました。もちろん私たちの取り組みだけでは力不足なのは承知しています。この機会により多くのおみなさまから、この創造的再利用活動にご賛同をいただき、このカレンダーが地球環境、自然に思いを馳せるひと時をお持ちいただくきっかけ作りになれば、これほど嬉しいことはありません。

なおこの活動の収益は、すべて地球の環境保護活動のために当てられます。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社ファインワークス CSR担当：梅木 TEL：会社 075-325-0140 MAIL：umeki@fine-work.jp

## 2) 印刷会社だからこそ出来ること

### 環境負荷の少ない事業活動を目指して

私たちは印刷物の製作を通して社会や地域との調和を進め、印刷事業者だからこそ環境負荷の少ない事業活動への取り組みを、手の届くところから少しずつ真摯に取り組んでいます。その取り組みの中でこのカレンダーは生まれました。

このカレンダーは、用紙を適切に管理された森林から切り出された木材を原料とした「森林循環紙」。印刷インキを植物由来の油を含む「植物油インキ」。また製造工程ではバイオマス発電による「グリーン電力」を使用して、私たちとして環境に最大限に配慮して作り、その上で製品性能は確保しました。



環境由来紙（森林循環紙）テイク GA-FS 紙は書き心地が良く、多くのカレンダー愛好者に愛されています。それら13枚のカレンダーが、しっかりした厚みの黒色の台紙に支えられ、一年間を通してハードな使用にも耐えられます。

その他、SDGs 関連の新製品第一弾「紙製エコファイル」を2022年8月4日に新発売するなど、新しい取り組みにも挑戦しています。

## 3) 今年は「2011」J.E.E 環境カレンダー みどりのおとぎばなし」を再生

### 誰もが知っている「世界や日本の昔話」をモチーフに「身近に環境問題」を考える

「桃太郎」「アリとキリギリス」「おおきなかぶ」「三匹のこぶた」等、誰もが知っている「むかしばなし」を“生物多様性”“環境問題”の内容も含めてJ.E.E 風に脚色されており、また環境漫画家 俳夢雲（ハイムーン）氏の魅力が余すところなく発揮されて大好評だった2011年版「みどりのおとぎばなし」。今回2023年版カレンダーとして再生します。

## 再生・環境カレンダー2023

Recycled ECO-CALENDAR



■ 表面 / 4~12月(絵柄) ラインナップ



● 画はすべて JEEのメンバーでもあった 俳夢雲(ハイムーン)氏によるもの。

“2011年JEE環境カレンダー・みどりのおとぎばなし”を2023年版に再生したものです。

日本や世界の12の昔話がJEE風に環境保護の視点を入れて脚色されており、たいへん人気を博しました。

それから約12年、時を経る間に注目されるようになった環境ワードも含めてピックアップし、#(ハッシュタグ)キーワードとして紹介しています。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社ファインワークス CSR 担当：梅木 TEL：会社 075-325-0140 MAIL：umeki@fine-work.jp

## ■ 裏面 / 1月(マンスリーカレンダー)



## ■ 裏面 / 2月(マンスリーカレンダー)



- 裏面のマンスリーカレンダーには環境問題に関係した日載せています。

より俳夢雲（ハイムーン）氏の画の世界をお手元で感じていただけるよう、実用的な卓上カレンダーに形を変更しました。装丁デザインを【TAKE.graphic design：生島まどか氏】にお願いすることで、J.E.E カレンダーのデザインを最大限に活かしながら、カレンダーの機能性を最大限に引き出すデザイン・レイアウトを実現しました。さらにお子さまにも興味を持っていただけるよう、メインビジュアルに描かれている可愛いキャラクター画を紙面に配置する事で、描かれているメッセージを身近な問題として Web や SNS で検索することを促します。

## 4) カレンダー機能を充実

### アートとしてだけではない、実用性も加味された絶妙なデザイン

再生・カレンダーは、表裏（オモテウラ）二面で構成される卓上リングカレンダーです。表（オモテ）面で、俳夢雲（ハイムーン）氏の作品をお手元で楽しみいただき、裏（ウラ）面は書き込みしやすいカレンダーとなっています。つまり B6 サイズ卓上リングカレンダーに、より実用的な機能と芸術性を絶妙なデザインバランスで融合したのです。

2023 年版ではカレンダー部分に、一年を通じて環境に関する日が掲載され、発売当時から 12 年を経る間に、環境問題のほかにも注目されるようになった、様々な多様性(生物・人種・イデオロギー・性別・貧富)等の新たな潮流を、「（#）ハッシュタグワード」で表現・紹介、ハイムーン氏の画とリンクした内容で楽しく気付きを得られるようになっています。

## 5) 再生・環境カレンダー仕様

仕様：リング製本 B6 卓上型カレンダー

ページ数：13 枚綴り（26 ページ）

本文紙：テイク GA-FS 135kg（古紙 5%配合 森林認証紙）

台紙：特アイボリーブラック 40kg

（箔押し部分のキャラクターは、京エコロジーセンターキャラクター”ちきゅまる”）

印刷インキ：植物油インキ

販売サイト URL：<http://fine-works.jp/cargo/recycledecocalendar.html>

販売価格：¥1,100-（税込）+送料 ¥400- /製作予定数：500 部

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社ファインワークス CSR 担当：梅木 TEL：会社 075-325-0140 MAIL：umeki@fine-work.jp

## 日本環境保護国際交流会（略称:J.E.E）様とは

1987年に京都で設立された国際的な非営利の市民グループ。情報の発信と人的交流を通じて環境教育を目的として活動。運営は会費とボランティアで行われ、主な活動として『環境カレンダー』の制作、マンガ

『CartoonGOMIC』、環境絵本『PICTURECOLOGY』（共にハイムーン著）の発行、イベントニュースの発行、環境人形劇と紙芝居の「エコネコ座」がありましたが2021年9月で活動を終了。

「環境カレンダー」の制作・販売は1992年から始まり、画はメンバーでありマンガ家でもある俳夢雲（ハイムーン）氏（本名 高月 紘・京都大学名誉教授、京エコロジーセンター前館長）によるもの。メッセージは俳夢雲氏をはじめJ.E.E編集委員で考え、制作されていた。家庭用のみならず、環境教育用テキストとして学校をはじめ、行政、事業所など多くのところで使われていた。

参考：<http://www.jeeeco.org>

## 俳夢雲（ハイムーン）氏とは

本名 高月 紘（たかつき ひろし）

号として俳夢雲を、ペンネームとしてハイムーンを使用している。

- 日本漫画家協会会員
- 京エコロジーセンター前館長
- 京大名誉教授 工学博士（廃棄物処理）
- 一般社団法人持続可能環境センター 代表理事（3R・低炭素社会検定実施主体）

参考：<https://highmoonkobo.net/>

## 株式会社ファインワークスについて

私たちは「挑戦、調和、長生」を企業理念に掲げ、環境負荷の高い「印刷事業」を様々な「現場の知恵」を駆使しながら、より良い環境・文化づくりに貢献することを目指し、「もっと身近に、印刷通販。」をコーポレートメッセージに、高品質なオフセット印刷を、手軽で簡単にお客さまに届けるサービスを印刷通販の業態で展開しています。

### 【会社概要】

社名：株式会社ファインワークス

本社工場所在地：京都市南区吉祥院中河原西屋敷町15

代表取締役：橋本 優

事業内容：企画・デザイン・組版・製版・一般商業印刷・書籍印刷・製本

設立：平成7年12月26日

HP：<http://fine-works.jp>

■ 京都商工会議所 会員

■ ソーシャル企業認証制度 S 認証 登録認証企業

※一般社団法人 ソーシャル企業認証機構（京都信用金庫、京都北都信用金庫、湖東信用金庫、龍谷大学ユノスソーシャルビジネスリサーチセンター）が「経営方針」「世のため人のために取り組むこと」「地域社会や地域の人々に与える影響」など、企業理念や企業活動、企業活動の成果、社会的に影響を与えた内容等に基づいて評価し認証する制度



S 認証

Social and  
Sustainable business  
standard



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社ファインワークス CSR 担当：梅木 TEL：会社 075-325-0140 MAIL：umeki@fine-work.jp